

- 問1 古代の日本が、唐などの中国の国家体制を手本として「律令」を導入した目的や背景を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|-------------------------------------|---|
| 1. 仏教を国教と定め、寺院が政治の全権を握ることで民衆の不満を抑えるため | 2. 武士が領地を支配する権利を法的に保障し、幕府による全国支配を安定させるため | 3. 地方の有力な豪族に、独自の軍隊と土地支配の権限を公式に認めるため | 4. 天皇を中心とした中央集権的な国家体制を築き、国内外に対して独立国家としての地位を示すため |
|---------------------------------------|--|-------------------------------------|---|
- 問2 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた後、倭国（日本）の政権は、大陸からの侵攻を非常に強く警戒するようになりました。そのための防衛対策として、九州地方を中心に実施された内容として正しいものはどれですか。 (2024年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|--|-----------------------------------|
| 1. 東北地方の蝦夷（えみし）を制圧するために、多賀城を築き鎮守府を置いた | 2. 元軍の再来に備えて、博多湾の沿岸に石築地（元寇防塁）を築いた | 3. 大宰府の北側に水城（みづき）を築き、沿岸部に防人（さきもり）を配置した | 4. 白河上皇が北面の武士を組織し、御所の警備と寺社の強訴を防いだ |
|---------------------------------------|-----------------------------------|--|-----------------------------------|
- 問3 7世紀後半、朝鮮半島での「白村江の戦い」に敗れた倭（日本）の政権が、唐や新羅の侵攻に備えて九州の大宰府付近に設置した、巨大な土塁と水を満たした堀からなる防衛施設の名称を選びなさい。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 防塁 | 2. 水城 | 3. 防人 | 4. 環濠 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問4 飛鳥時代、日本は百済などの朝鮮半島の国々から仏教や漢字、儒教といった大陸の文化を取り入れました。百済から伝えられた仏教が、その後の日本の政治や文化に与えた影響についての説明として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 遣唐使によってもたらされた禅宗が、鎌倉時代の武士の精神的支えとなった。 | 2. 聖徳太子（厩戸王）が仏教を厚く敬い、法隆寺などの寺院を建立して国家の安定を図った。 | 3. 平城京に大きな東大寺を建立し、全国に国分寺や国分尼寺を作ることによって地方を治めた。 | 4. キリスト教の伝来に対抗するため、幕府が寺請制度を整えて仏教を保護した。 |
|--|--|---|--|
- 問5 大化の改新で示された「公地公民」の制度と、その後に作成された「庚午年籍（こうごねんじやく）」の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 海外との交易を奨励し、特産品を輸出した利益を特定の有力農民に配分することで経済を活性化させるため | 2. 豪族による土地や人民の私有を禁じて国家の管理下におき、税を徴収するための基礎となる人民の把握を行うため | 3. 仏教の教えに基づいて全国に寺院を建立し、疫病や災害から国を守るための祈祷を役人に命じるため | 4. 各地の有力な豪族に対してのみ土地の所有権を認め、天皇の代わりに地方政治を分担させるため |
|---|--|--|--|
- 問6 万葉集の中に「大王（天皇）は神でいらっしゃるの、水鳥の集まる湿地を立派な都になさった」という趣旨の歌で称えられた天皇について、その統治の背景として最も適切な説明はどれか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 大化の改新を断行し、蘇我氏を打倒することで、地方の豪族が支配していた土地と民を直接統治する仕組みを作った。 | 2. 壬申の乱に勝利したことで絶大な権力を握り、天皇を神格化して官僚制の整備や律令の編纂を進めた。 | 3. 仏教による国づくりを目指し、全国に国分寺や国分尼寺を建立して、東大寺に大仏を造立した。 | 4. 冠位十二階を制定することで、家柄にとらわれず才能のある人物を役人として登用する制度を整えた。 |
|--|---|--|---|
- 問7 中大兄皇子が中心となって進めた「大化の改新」において、目指された政治体制の説明として最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|---|
| 1. 武士が政治の実権を握り、幕府によって全国の土地を管理する体制 | 2. 仏教の力を借りて、全国に国分寺を建てることで地方の安定を図る体制 | 3. 有力な豪族が各地を分割して支配し、天皇がその調整役を担う体制 | 4. 土地と人々を国家が直接支配する公地公民の原則に基づく、天皇中心の中央集権体制 |
|-----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|---|
- 問8 聖徳太子が定めた「冠位十二階」という制度は、それまでの豪族が家柄によって高い官職を独占していた政治の仕組みをどのように変えようとしたものですか。その意図として最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 地方の反乱を抑えるために、武力に優れた人物へ征夷大將軍の称号を与えようとした | 2. 有力な豪族に対して、先祖代々の功績に基づき永久に高い位を保証しようとした | 3. 家柄に関わらず、個人の才能や功績に応じて役人を登用し、天皇中心の政治体制を整えようとした | 4. 大陸から伝わった仏教を広めるために、僧侶に対して特別な色の冠を授けようとした |
|---|---|---|---|
- 問9 663年に朝鮮半島で起きた白村江の戦いにおいて、日本（倭）が唐・新羅の連合軍に敗北した後、国内で取られた国防対策の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 外国船の来航を制限するため、長崎の出島のみでオランダや中国との貿易を認めた | 2. 博多湾の沿岸に石築地（元寇防塁）を築き、集団戦法を用いる敵の侵入を防いだ | 3. 九州の大宰府付近に水城を築くとともに、防人を配置して大陸からの侵攻に備えた | 4. 蝦夷（えみし）の抵抗を抑えるために多賀城を築き、坂上田村麻呂を征夷大將軍に任じた |
|--|---|--|---|
- 問10 飛鳥時代、法隆寺の建立など仏教を中心とした国づくりを進めた聖徳太子は、中国大陸を統一した王朝へ使節を派遣しました。この使節の名称と、その代表として派遣された人物の正しい組み合わせを選んでください。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|-------------|---------------|-------------|
| 1. 遣唐使 — 小野妹子 | 2. 遣唐使 — 鑑真 | 3. 遣隋使 — 小野妹子 | 4. 遣隋使 — 鑑真 |
|---------------|-------------|---------------|-------------|
- 問11 663年の白村江の戦いにおいて、日本が百済の復興を支援したものの唐・新羅の連合軍に敗北した出来事は、その後の日本の国家づくりに大きな影響を与えました。この敗戦を受けた当時の日本の対応として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 敗戦の責任を問い、中大兄皇子を退位させて、新羅から受け入れた仏教を中心とした政治に切り替えた。 | 2. 新羅に対抗するために、それまで対立していた高句麗と軍事同盟を結んで朝鮮半島へ再進出した。 | 3. 唐との国交を完全に断絶し、遣唐使の派遣を停止することで海外の争いから距離を置いた。 | 4. 唐や新羅の侵攻を恐れ、大宰府の北側に水城を築き、各地に山城を作って防衛を強化した。 |
|--|---|--|--|
- 問12 推古天皇の摂政として政治を行い、冠位十二階や十七条の憲法を制定した人物は誰ですか。この人物は遣隋使の派遣や法隆寺の建立も行い、天皇を中心とする国家体制の基礎を築きました。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 小野妹子 | 2. 中大兄皇子 | 3. 聖徳太子 | 4. 菅原道真 |
|---------|----------|---------|---------|